

令和8年第3回臨時  
夕張市議会会議録  
令和8年2月26日(木曜日)  
午前10時30分開議

◎議事日程

- 第 1 会期の決定について  
第 2 議案第1号 夕張市財政再生計画の変更について  
第 3 議案第2号 夕張市副市長の選任について

◎出席議員 (8名)

徳谷康憲君  
荒井周司君  
工藤政則君  
君島孝夫君  
櫻井暁君  
千葉勝君  
高間澄子君  
大山修二君

◎欠席議員 (0名)

午前10時30分 開会

- 事務局長 堀 靖樹君 ご起立願います。  
●議長 大山修二君 ただいまから、令和8年第3回臨時夕張市議会を開会いたします。

●議長 大山修二君 本日の出席議員は8名全員であります。

●議長 大山修二君 これより、本日の会議を開きます。

●議長 大山修二君 本日の会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により

荒井議員  
工藤議員

を指名いたします。

●議長 大山修二君 日程に入ります前に、事務局長から諸般の報告をいたします。

●事務局長 堀 靖樹君 報告いたします。

本臨時市議会に出席を求めた説明員の一覧につきましては、さきに報告のとおりであります。

以上で、報告を終わります。

「別紙」

市長 厚谷 司 君  
教育長 有村 宏紀 君

◎市長の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

総務企画課長 板垣 克巳 君  
地域振興課長 瀧口 健太 君  
財政課長 芝木 誠二 君  
税務課長 秋山 俊輔 君  
建築課長 佐藤 浩一 君  
土木課長 阿部 充雅 君  
上下水道課長 矢久保 六玄 君  
市民課長 外崎 伸一 君  
保健福祉課長 鈴木 茂徳 君  
生活福祉課長兼福祉事務所長  
平塚 浩一 君  
消防長 松倉 暢宏 君  
消防署長 鈴木 剛士 君

◎教育委員会教育長の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

教育課長 押野見 正浩 君

◎選挙管理委員会委員長の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

事務局長 板垣 克巳 君

◎農業委員会会長の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

事務局長 山本 健彦 君

◎監査委員の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

事務局長 堀 靖樹 君

◎本議会の書記の職・氏名

事務局長 堀 靖 樹 君  
書記 志 茂 隆 君  
書記 増 井 菜々実 君

---

●議長 大山修二君 本日の日程は、お手元に配付しているプリントのとおりであります。

それでは、直ちに日程に従って会議を進行いたします。

---

●議長 大山修二君 日程第1、会期の決定についてを議題といたします。

この場合、議会運営委員会委員長の報告を求めます。  
工藤委員長。

●工藤政則君（登壇） ただいまから、令和8年第3回臨時市議会の運営に関し、さきに議会運営委員会を開催し協議した結果についてご報告申し上げます。

本臨時市議会に付議されます案件は、議案第1号夕張市財政再生計画の変更、議案第2号夕張市副市長の選任についての計2議案であります。

この取扱いにつきましては、協議した結果、付議されております案件は即決することとし、会期につきましては、本日1日間と決定いたしました。

以上で、報告を終わります。

●議長 大山修二君 ただいまの議会運営委員会委員長の報告のとおり、本会議の会期を本日1日間と決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本会議の会期は本日1日間と決定いたしました。

---

●議長 大山修二君 日程第2、議案第1号夕張市財政再生計画の変更についてを議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

板垣課長。

●総務企画課長 板垣克巳君（登壇） 議案第1号夕張市財政再生計画の変更について、提案理由をご説

明申し上げます。

本案は、本年1月の財政再生計画の変更以降に生じた新たな課題に対応するため、国及び北海道との協議を踏まえ、財政再生計画を変更することについて、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第9条第1項の規定により、議会の議決を得ようとするものであります。

なお、本案は、同法第10条第6項の規定により、総務大臣に協議し、その同意がなされることを前提とするべきものであることから、当該計画の変更が効力を有する日につきまして、総務大臣の同意を得た日とあらかじめ設定し、併せて議会の議決を得ようとするものであります。

今般の計画変更における主な内容につきまして、ご説明いたします。参考資料をご覧ください。

初めに、令和7年度の計画変更といたしまして、歳入歳出の計画変更総額は、2億5,042万5,000円であり、歳出からご説明申し上げます。

初めに、人件費につきましては、今年度退職する職員の退職手当に係る経費を増額し、計上しております。

次に、物件費につきましては、生活保護システムの改修に係る経費、市道の除排雪に係る経費、石炭博物館に係る管理経費を増額し、計上するほか、公金収納等に係る事務手数料、子どもの学習支援事業に係る経費、消防庁舎の修繕設計に係る経費を減額し、計上しております。

次に、維持補修費につきましては、電気料金の値上がりに伴う市道の維持経費のほか、昨年11月の想定外の降雪に伴う市道除雪経費の増額分を計上しております。

次に、扶助費につきましては、乳幼児等の医療給付費を増額し、計上しております。

次に、繰出金につきましては、介護予防、生活支援サービス事業における利用件数の増加に伴い、介護保険事業会計への繰出し金を増額し、計上しております。

次に、その他につきましては、臨時財政対策債の償還財源として措置された普通交付税の追加交付分を減債基金に積み立てる経費、ふるさと納税による寄附金

を幸福の黄色いハンカチ基金に積み立てる経費の増額、令和6年度の国庫支出金の精算による補助金の返還に係る経費のほか、今後の緊急の財政需要に備え、予備費の増額分を計上しております。

このほか、現行予算に計上済みの一部の事業につきまして、国、道支出金及び地方債などの増額が見込まれるため、一般財源、その他財源との財源振替を行うものであります。

続きまして、歳入をご説明申し上げます。

歳出に関連する特定財源として、国、道支出金、地方債及び夕張まちづくり寄附金の増額、幸福の黄色いハンカチ基金繰入金の減額などを計上するほか、一般財源の減に対応して、財政調整基金繰入金を減額するものであります。

次に、令和8年度の計画変更といたしまして、歳入歳出における計画変更総額は、16億7,981万4,000円であり、その主な内容について歳出からご説明申し上げます。

まず、人件費につきましては、令和8年度の会計年度任用職員の雇用に係る経費などを計上しております。

次に、物件費につきましては、ふるさと納税を通じて寄附をいただいた方への返礼品の送付に係る経費の増額、市外線デマンドバスの運行に係る経費、市営住宅の管理業務を委託する経費などを計上しております。

次に、維持補修費につきましては、外部委託に伴う市営住宅関連における浄化槽保守委託及び修繕等に係る経費の減額などを、扶助費につきましては、保育事業者に対する施設型給付費の増額のほか、利用者の減少による障害福祉サービス給付費の減額などを、建設事業費につきましては、清水沢橋架替工事に係る経費、消防救急デジタル無線整備に係る経費、市庁舎建設の設計に係る経費などを計上しております。

次に、公債費につきましては、本市が借入れた地方債に係る利子償還額の減額などを、繰入金につきましては、後期高齢者医療給付費負担金の減額のほか、企業会計移行に伴う公共下水道事業会計の繰出金の減額などを、その他の項目につきましては、高料金対策及び2か月間の基本料金減額のため、水道事業会計

補助を行う経費、企業会計移行に伴い公共下水道事業会計へ補助を行う経費、市内路線バスの運行に係る夕張支線代替輸送運営費等補助金などを計上しております。

歳入につきましては、歳出に関連する特定財源として、事業費の増減に対応して、国、道支出金及び地方債等を計上するほか、幸福の黄色いハンカチ基金繰入金などを計上し、一般財源につきましては、財政調整基金繰入金により措置するものであります。

次に、財政再生計画書本文の変更について説明いたします。

老朽化した市役所本庁舎の移転改築に向けて、令和8年度より庁舎建設に係る設計業務等に着手することから、第3、財政再生の基本方針を変更しようとするものであります。

以上、よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

●議長 大山修二君 これより、質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑、討論ともないようでありますから、直ちに採決いたします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

●議長 大山修二君 日程第3、議案第2号夕張市副市長の選任についてを議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

厚谷市長。

●市長 厚谷 司君（登壇） 議案第2号夕張市副市長の選任について提案理由をご説明申し上げます。

本案は、現在空席となっている副市長として、新たに芝木誠二さんを適任と認め、副市長に選任することについて同意を得ようとするものであります。

芝木さんの略歴を申し上げます。

芝木さんは、昭和40年7月10日生まれ、60歳であ

ります。

北海道大学農学部を卒業された後、昭和63年に夕張市役所に入庁。以来、市民課長、財務課長、総務課長を歴任され、令和7年4月からは、財政課長を務め、現在に至っております。

よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

●議長 大山修二君 これより、質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑、討論ともないようでありますから、直ちに採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり同意されました。

---

●議長 大山修二君 以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

なお、この場合、ただいま副市長に選任同意されました芝木誠二さんより挨拶したい旨の申出がありますので、これを許して参ります。

芝木誠二さん。

●芝木誠二君（登壇） 議会における貴重な時間を拝借し、このように挨拶の機会をいただいたこと、大山議長をはじめ、議員の皆様へ深く感謝申し上げます。

まずは、再生振替特例債償還の最終年度である令和8年度にも係る財政再生計画の変更議案に議決いただいたこと、その調整に携わった財政課の長として、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

私は、夕張市職員として、これまで38年間勤めて参りましたが、その半分以上の期間を財政再建の枠組みの中で過ごして参りました。

その始まりである平成18年度当時、返していく見通しなど到底立たなかった巨額の赤字。その解消に多くのエネルギーを費やすとともに、道半ばで職場を去っていった多くの先輩、同僚、仲間たちを目にしなが、残った職員で何とかやりくりをしてきたのが、こ

の20年間でありました。

それでも、行政を途切れさせることなくつないでいくこと、これがこの20年間、私がいつも感じていたことであります。

このたび、いわゆる事務方の代表となる副市長の選任議案について、皆様からご同意いただきました。これは、市の財政再建に最初から携わったものとして、財政再建が完了した後の新しい世代にきちんとバトンを渡す段取りをせよという皆様の思いであると捉えております。

皆様の思いに少しでも応えるべく、日々精進して参る所存ではありますが、一方で還暦を迎えてもなお、己の未熟さ、能力の低さに毎日頭を抱えているのが今の私の偽らざる姿であります。

皆様からこれまで同様、いや、それ以上のご指導、ご鞭撻をお願いし、粗辞ではありますが挨拶とさせていただきます。

---

●議長 大山修二君 本日の会議は、これをもって閉じます。

●事務局長 堀 靖樹君 ご起立願います。

●議長 大山修二君 これをもちまして、第3回臨時夕張市議会を閉会いたします。

---

午前10時47分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

夕張市議会 議長 大山 修 二

夕張市議会 議員 荒井 周 司

夕張市議会 議員 工藤 政 則